

# 株式会社ジェイコム湘南・神奈川 西湘局（小田原・秦野伊勢原）

## 2022 年度 放送番組審議会 議事録

2022 年度の放送番組審議会は、2023 年 2 月 9 日（木）にジェイコム湘南・神奈川 西湘局で開催された。

＜放送番組審議会委員＞ （五十音順）

—ご出席—

安藤 隆幸 様	猪野 好春 様	串田 浩 様	瀬戸 淳子 様
中野 貴之 様	宮川 萬寿美 様	村田 智俊 様	芳澤 一夫 様

事業者側から局の現況、及び J:COM チャンネル(11ch)と J:COM テレビ(10ch)について報告があった。

【質疑応答・意見交換】（芳澤会長による進行）

**委員** コロナで3年が経過したが、コロナ禍でも取材を続けていただき感謝している。最近では小田原駅で外国からの観光客が多くみられるようになったので観光関連の番組ができるといいと感じている。

**委員** 災害情報・防災・減災に絡んで、関東大地震から100年が経つので、そうした情報を発信する番組をお願いしたい。

**委員** 地域、スポーツなど多岐に渡る放送の努力は見える。（少年野球大会など）コロナから抜け出す感じを受けているので、飲食店・観光業を後押しする番組を引き続きお願いしたい。

**委員** 視聴可能エリアを拡大させていくにはどういう事が必要なのか。

**事業者** 総務省への届け出制による事業である。来期についてのお話は控えるが放送エリア拡大の話は多くなってくることが予想される。ジェイコムは現在約50%のシェアを取っているが、既に難視聴施設敷設済みエリアや他のケーブルテレビ会社が営業をしているエリアがあり、事業計画の上、放送エリアを拡大していく。また、国策や地域の方々からのご意見があるといい。

**委員** 視聴者の声は統計を取っているのか。

**事業者** 統計はあるものの十分に分析ができておらず、結果番組に十分に反映できていない。見づらい、聴きづらいというご意見もあるが、そうしたご意見にどう番組に反映させられているか検証もできておらず、課題の一つとして捉えている。

**委員** Live ニュース 25分尺は長いのか短いのか

**事業者** その日のニュース内容によって、長いのか短いのかはある。内容が濃く25分で

は足りないこともあり、一方で内容が濃くない場合は無理やり 25 分を埋めるような作り方になってしまうこともあるので早く終わらせても良いという制作方法に変えようとしている最中である。

**委員** カーボンニュートラル等が環境問題改善の社会的必要性が高いが、環境に注目して SDGs に関連し番組を期待したい。

**事業者** 放送はしているが視聴者に届いているかは疑問であり、番組宣伝に力をいれていきたい。

**委員** エリアが広がり地域情報は充足していると感じる。今度は地域住民同士が行き来するような情報を放送するといい。地域を回遊するような、楽しさ、ワクワク感がある番組に期待したい。”西湘”のブランドをもっと育てるような観光が広がると良い。小田原と伊勢原は仲良くしてきた自負がある。学童少年野球等のスポーツもいいが、文化系の大会も取材して欲しい。例えば吹奏楽等、子供が演奏すれば親とその親も見たいと感じている。今はコロナで会場人数制限があるので、放送すると皆で観賞できるようになる。

**委員** 10 人に 4 人は J:COM に加入していると感じる。加入されている方はとても上質な生活を送られている。もっとそうしたことを宣伝したほうがいい。学童野球番組のように、他の媒体が扱わない番組をやるのがいい。ごみ収集のニュースは、役所の係りの人が出演して説明していてわかり易い。視聴者の意見を拾った番組があるといい。若い人に見てもらうにはスマホ、タブレットで視聴が拡がるといい。

**委員** 広報、colorful を放送していただき感謝している。災害に関して市民からの通報アプリをスタートさせた。2 月 1 日には防災ナビを導入したので、番組と連動できるといい。ヴェルミ 2 のイベントについて、教えて欲しい。

**事業者** 大雄山駅前（ヴェルミ 2）での年間イベントを受注。テナントへのお客様誘導を目的にしたイベントを開催している。プロ野球パブリックビューイング等。

**委員** 子供から大人までを意識したローカル番組を放送していると感じている。

**事業者** 委員の皆さまからのご意見、活発な審議ありがとうございました。今後の番組の制作に役立てていきたいと思えます。

以上